

# 2022年 参議院議員通常選挙 一次公認決定!!!



1972年10月10日生まれ。  
大阪府立三国丘高校、  
京都女子大学卒業。  
2011年堺市議会議員選  
挙初当選。  
2016年参議院議員選挙  
にて当選。  
現在、日本維新の会にて  
国会議員団幹事長代理、  
維新女性局政調会長。

参議院議員  
**高木かおり**

1950年12月29日生まれ。  
京都大学卒業。スタン  
フォード大学大学院修士  
課程修了。  
1999年大阪府議会議員選  
挙初当選。  
2016年参議院議員選挙に  
て当選。  
地域政党「大阪維新の会」、  
国政政党「日本維新の会」  
の設立メンバーとして政策  
立案に手腕を発揮。



参議院議員  
**浅田均**

## 大阪から日本を変える! 2022維新八策

「身を切る改革」と徹底した透明化・国会改革で  
政治に信頼を取り戻す

国会議員の報酬・議員定数の3割カットを断  
行。政治家がまず襟を正すことで国会改革、行  
政改革を実現させます。

減税と規制改革  
日本をダイナミックに飛躍させる成長戦略

成長のための税制を目指し、消費税のみならず  
所得税・法人税を減税する「フロー大減税」を断  
行します。

「チャレンジのためのセーフティネット」  
大胆な労働市場・社会保障制度改革

最低限の生活を送るために必要な現金を定期的  
に支給するベーシックインカム等を検討し、年金や生活  
保護等を含めた社会保障全体の改革を推進します。

多様性を支える教育・社会政策  
将来世代への徹底投資

家庭の経済状況にかかわらず質の高い教育を受  
けられるよう、幼児教育から大学教育までの全過  
程を完全無償化します。



これからのあなたの暮らし  
をしっかりと見据えた政策集。  
QRコードをスマホで読み込  
んでください!

強く韧やかに国土を守る危機管理改革

東日本大震災の教訓を踏まえ、既設原発は市場理  
理の下で徐々に減らし、再生可能エネルギーの割  
合を拡大させます。

中央集権の限界を突破する  
地方分権と地方の自立

大阪を副首都化する法制をつくり日本をけん引  
するエンジンを増やします。将来的には多極分散  
型国家の実現を目指します。

現実に立脚し、世界に貢献する外交・安全保障

世界平和に貢献するとともに、日本の主権と領土  
を自力で守る体制を整備し現実的な外交と安全  
保障政策を展開します。

憲法改正に正面から挑み  
時代に適した「今の憲法」へ

憲法9条は、平和主義・戦争放棄を堅持した上で  
正面から改正議論を行います。教育無償化、道州  
制、憲法裁判所の設置を目指します。

## 衆議院議員 池下卓プロフィール

- 1975年、高槻市生まれ、市立磐手小、第八中、府立高槻北高校卒業、龍谷大院修了  
経理専門学校講師、税理士事務所勤務(税理士資格取得)
- 2011年大阪維新の会から大阪府議会議員選挙初当選  
以後2015年、2019年連続当選
- 2021年10月31日、第49回衆議院議員総選挙にて初当選(80,932票)
- 衆議院厚生労働委員会理事/科学技術・イノベーション推進特別委員会理事  
国土交通委員会所属

東京事務所

〒100-8981  
東京都千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館907号室  
☎03-3508-7454 ☎03-3508-3284

地元事務所

〒569-1121  
大阪府高槻市真上町1-1-18 insist 3A  
☎072-668-2013 ☎072-668-2014  
✉info@iketaku.jp



友達追加!



LINE@

機関紙 **日本維新** 号外 発行元：日本維新の会  
衆議院大阪府第10選挙区支部  
〒569-1121 大阪府高槻市真上町1-1-18 insist 3A  
☎072-668-2013 ☎072-668-2014

# 対立より対案

経済・新型コロナ対策など激論

衆議院議員 国政報告第2号

# 池下卓

日本維新の会

## 第2号 もくじ

### 参議院選大阪選挙区の公認決定!!

#### 浅田均 & 高木かおり

#### 国政 新人議員では異例の質問回数!!

- 国会改革! 「文通費」の透明化へ
- 厚労委員会理事として「新型コロナ対策」
- ウクライナ支援にも力を尽くす!
- その他、主な質問項目(厚労/国交委員会)

#### 地方 志は高く! 足は地元!

- JR京都線、高架化へ(芥川~総持寺間)  
国土交通委員会で大筋より支援表明
- 府議時代からの要望が実現! 高槻JCTに看板設置
- 2023年統一地方選候補者求む!

昨年の衆議院選挙後、私は厚生労働委員会  
を含む3つの委員会に所属し、6ヶ月間で  
16回(5/2時点)と多くの質問機会をいた  
だいています。これは新人の同僚議員と比べて  
も相当多くの質問回数となり、地元の皆様  
のお陰様で国政の場で仕事をさせていただ  
いていることに改めて感謝申し上げます。

さて、国における令和4年度の一般会計予  
算は過去最大の107兆5964億円に上り、新  
型コロナ対策にかかる予算が多く含まれる  
ことになりました。ロシアによるウクライナ  
侵攻で世界情勢が緊迫し、混沌とした状況が  
続きますが、日本の未来のために「志は高く、  
足は地元。」をモットーに引き続き活動を  
進めて参ります。

今後ともご支援のほどよろしくお願いし  
ます。

衆議院議員 **池下卓**

詳しくは内面へ!!



# 緩んだ国政に物申す！ 新人議員としては異例の質問回数！

# 国政

# 地方

# 57年ぶり！ 地元出身の国会議員として、地元貢献！

## 国会改革！「文書通信交通滞在費」の透明化が前進。

給与に当たる歳費とは別に国会議員1人あたり月額100万円が支給される「文書通信交通滞在費（文通費）」。昨年10月31日に投開票された衆議院選挙で、当選した新人国会議員に在任僅か1日でも10月分の文通費が満額支給されたことに私は違和感を覚え、NHK「日曜討論（令和3年11月14日放送）」で文通費の問題を指摘し、改正法案を国会へ提出しました。

日本維新の会は、①日割り支給 ②領収書の添付及び公開 ③残金の返納を軸として各党に協議を呼びかけましたが、他党の反応は鈍く、報道では名称の変更のみ（調査研究広報滞在費）などと批判もありましたが、**維新の会だけは独自に上記3つを実施**（返納分は法律に基づかないため被災地等へ寄付）いたしました。大阪府議会では維新は過半数がありますが国政ではまだ小さな勢力です。過半数を持つ与党が動けば国会改革も実現できます。国民が納得できる改革を維新は推し進めていきます。



文通費改革で法案提出

## 厚労委員会理事として「新型コロナ対策」で議論！

長引くコロナ禍で国民の生活は疲弊しています。経済対策はもちろんのこと、海外に比べ、当初からワクチン接種の遅れや罹患した際の経口薬の開発の遅さには皆様も不満を感じられたことと思います。そのような中、私が所属する厚生労働委員会では緊急時に医薬品等を承認する薬機法の改正が行われました。

研究開発費はもちろんのことですが、日本の創業産業が海外での共同治験などにも積極的に参加できる仕組みの構築と社会保障費の増加が進む中でも皆保険制度の維持と薬価制度のバランスを取ることで日本の創業産業を活性化させるべきと私は岸田総理に訴えました。岸田総理からも「一つの提案として参考にしたい」旨の回答もありました。今後も国民の安全・安心そして効果のある制度を作るために力を尽くして参ります。



厚生労働委員会にて岸田総理に問う！

## ウクライナ支援にも力を尽くす！

ロシアのウクライナ侵攻が長引く中、衆議院ではロシアによる侵略を非難する決議が行われました（れいわ新選組は反対）。日本維新の会国会議員団としても一刻も早い平和を願い、「身を切る改革」による議員歳費から1,000万円をウクライナ大使館を通して寄付。私も避難民を支援するメンバーとともに受け入れ態勢への支援を行いました。

## その他 主な質問項目

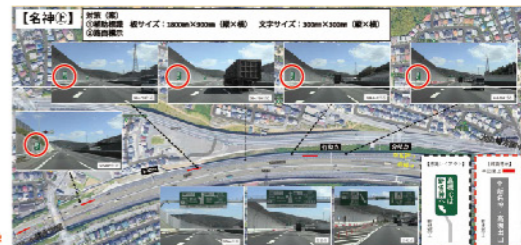
- 【厚生労働委員会】
- 新型コロナワクチン、健康被害救済制度について
  - 新型コロナワクチンの副反応に関する医療体制の整備
  - 難病法の早期改正と難病対策の促進について
  - 成人アレルギー対策
  - 慢性腎臓病対策
  - 新生児マススクリーニング検査体制の強化について
  - 過疎地、遠隔地および東日本大震災復興地における薬局偏在の解消
  - 児童福祉法改正等（児童虐待問題について）他
- 【国土交通委員会】
- JR京都線 摂津富田駅付近の高架化事業について
  - 大阪・関西万博にむけたインフラ整備（高速道路、淀川舟運）他

## 地元の利便性にも貢献！新名神高槻JCT視認性の向上へ。

新名神高槻JCT（ジャンクション）の出口は開通以来、「標識が見にくい」「出口を通り過ぎてしまう」との地域の声が多いものでした。折角、開通した高速道路も使い勝手が悪ければ意味がないと、私は府議時代より国土交通省へ申し入れを行ってきました。衆議院当選後、すぐに改めて申し入れ、令和4年3月から上下線ともに補助標識を追加することができました。また、大きな標識については高速道路の通行を止めるほど大掛かりな工事になることから、数年後に開通する高槻JCT～八幡京田辺JCTの共用開始と同時に改めて設置される予定です。

国全体だけではなく、足は地元にも、地域の利便性向上にも力を入れていきます。

※説明資料から一部抜粋



## JR京都線 摂津富田駅付近の高架化事業について

JR京都線摂津富田駅付近は路面に線路があることで南北の地域が分断されており、消防車両など緊急車両が迂回しなければ入れない地域があります。また当該地域は鉄道事故が全国比で約1.4倍も発生しており、万が一大きな事故が発生すればその影響は北陸まで及ぶと想定されています。総事業費は約665億円にもなる大事業ですが、地域の安全の確保と発展のためには高架化は必要不可欠と考えます。

現在の法律では20万人以上の自治体であれば事業主体として高架化事業を進めることができます。しかし、これは広域に影響のある事業ということで、地元市だけでなく国や大阪府そして事業者であるJRも含めた関係者が連携して進めていかなければなりません。

国土交通委員会にて、私は斉藤大臣に質問と地元への支援を要請し、大臣からも力強く支援の表明をいただきました。

大きな事業には多額の予算と時間がかかります。“政治はロマンと我慢”、地域発展のために力を尽くしていきます。

連続立体交差事業の検討範囲



# 2023年 統一地方選挙 候補者求む!!!

特に  
女性

詳しくは  
池下事務所まで

LINE@

